

使用説明書をよくお読みになり、Timex® 時計の操作方法をご理解ください。モデルによっては記載されているすべての機能が備わっていない場合があります。

機能

時刻と日付 (12/24 時間フォーマット) • 24 時間ストップウォッチ • デイリーアラーム • 毎時チャイム



時間/カレンダーの設定

- 時刻の設定画面が表示されるまで **MODE** を押します。秒の表示が点滅します。
 - ST/STP** を押して秒をゼロにリセットします。
 - RESET** を押して分の設定を行います (表示は点滅します)。
 - ST/STP** ボタンを押すと分の値が進みます。**ST/STP** ボタンを押し続けると早送りできます。
 - RESET** を押して時間の設定を行います (表示は点滅します)。
- 注:
- 12 時間フォーマットに設定された場合、分の右に「A」や「P」が表示され、午前・午後を知らせます。
 - 24 時間フォーマットに設定された場合、分の右に「H」が表示されます。
- ST/STP** ボタンを押すと時間の値が進みます。**ST/STP** ボタンを押し続けると早送りできます。
 - RESET** を押して日付の設定を行います (表示は点滅します)。
 - ST/STP** ボタンを押すと日付の値が進みます。**ST/STP** ボタンを押し続けると早送りできます。
 - RESET** を押して月の設定を行います (表示は点滅します)。
 - ST/STP** ボタンを押すと月の値が進みます。**ST/STP** ボタンを押し続けると早送りできます。
 - RESET** を押して曜日の設定を行います (表示は点滅します)。
 - ST/STP** ボタンを押すと曜日の値が進みます。**ST/STP** ボタンを押し続けると早送りできます。
 - RESET** を押して秒の設定に戻るか (表示は点滅します)、**MODE** を押して時間の設定を終了します。

注:

- いずれの設定でも **MODE** ボタンを押すと時間の設定は終了します。

カレンダー表示

時間表示モードに **ST/STP** ボタンを押すとカレンダー設定画面が表示されます。

注:

- 12 時間フォーマットに設定された場合、分の右に「A」や「P」が表示されます。
- 24 時間フォーマットに設定された場合は非表示となります。

毎時チャイムの切り替え

時間表示モードに **RESET** を押してから **MODE** ボタンを押して毎時チャイムの切り替えを設定します。

注: 曜日はすべて表示され、毎時チャイムは作動中であることを知らせます。

クロノグラフ

- MODE** ボタンを押してクロノモードに移ります (時間表示モードで 1 回押しします)。
- ST/STP** を押すとストップウォッチはスタートします。
- RESET** ボタンを押すとスプリットが記録されます。ストップウォッチの計測は非表示でそのまま続きます。

注: 非表示の場合でも **ST/STP** ボタンを押すと計測は一時停止されます。もう一度 **RESET** ボタンを押すと現在の計測時間が表示されます。

- RESET** ボタンを押すと現在の計測が表示されます。

- ST/STP** ボタンを押すとストップウォッチは一時停止します。
- この状態で **ST/STP** ボタンを押してストップウォッチを再開するか、**RESET** ボタンを押してリセットします。

注: 24 時間まで測定できます。最初の 1 時間は 1/100 秒まで表示されます。

デイリーアラームの設定

- MODE** ボタンを押してアラームモードに移ります (時間表示モードで 2 回押しします)。時間は点滅します。

注:

- アラームモードは時間表示モードと同じ表示設定を使用します。
- 12 時間フォーマットに設定された場合、分の右に「A」や「P」が表示され、午前・午後を知らせます。
- 24 時間フォーマットに設定された場合、分の右に「H」が表示されます。

- ST/STP** ボタンを押すと時間の値が進みます。**ST/STP** ボタンを押し続けると早送りできます。
- RESET** を押して分の設定を行います (表示は点滅します)。
- ST/STP** ボタンを押すと分の値が進みます。**ST/STP** ボタンを押し続けると早送りできます。
- RESET** を押して時間の設定に戻るか (表示は点滅します)、**MODE** を押してアラームの設定を終了します。

注:


- アラームは 60 秒間鳴ります。
- ST/STP** ボタンを押すとアラームは止まり、5 分後にもう一度鳴ります (スヌーズ機能)。
- RESET** ボタンを押すとアラームは完全に止まります。

デイリーアラームの切り替え

時間表示モードに **RESET** を押してから **ST/STP** ボタンを押してデイリーアラームの切り替えを設定します。

注: ◀) が表示され、デイリーアラームが作動中であることを知らせます。

耐水性・耐衝撃性

時計が防水であれば、メートルマーキングまたは () が示されています。

防水の深さ	p.s.i.a.* 水圧
30m/98ft	60
50m/164ft	86
100m/328ft	160

*重量ポンド毎平方インチ絶対圧

警告: 水性を維持するためには、水中ではどのボタンも押さないでください。

- 腕時計はレンズ、プッシュボタン、ケースがそのままの状態の場合のみ耐水性があります。
- 計はダイバーウォッチではありませんので潜水には使用しないでください。
- 腕時計に塩水がかかった場合は真水ですすいでください。
- 耐衝撃性は腕時計の文字盤、またはケース裏に表記されています。腕時計は ISO の耐衝撃性試験に合格するよう設計されていますが、クリスタルレンズが損傷しないよう十分注意してください。

電池

Timex 社では、電池の交換は販売店または時計専門店に依頼されますよう強く推奨しています。リセットボタンがある場合は電池交換時に押してください。電池の種類はケース裏に記されています。電池の寿命は一定の使用条件を仮定して概算したものです。電池の寿命は実際の使用法によって異なります。

電池を焼却しないでください。再充電しないでください。外した電池はお子様手の届かないところに保管してください。

TIMEX 国際保証書

www.timexwatch.jp/fs/timex/c/guide#returns

©2019 Timex Group USA, Inc. TIMEX は米国やその他の国々にて Timex Group USA, Inc. の登録商標です。